

日本カリキュラム学会

第26回（昭和女子大学）大会プログラム

<大会日程>

- ◆ 前日 2015年7月3日（金） 15:00～17:00 理事会
- ◆ 第1日 2015年7月4日（土）
 受付 9:15～10:30（80年館西棟6階コスモスホール前フロア）
 10:30～16:00（80年館5階エレベーターホール）

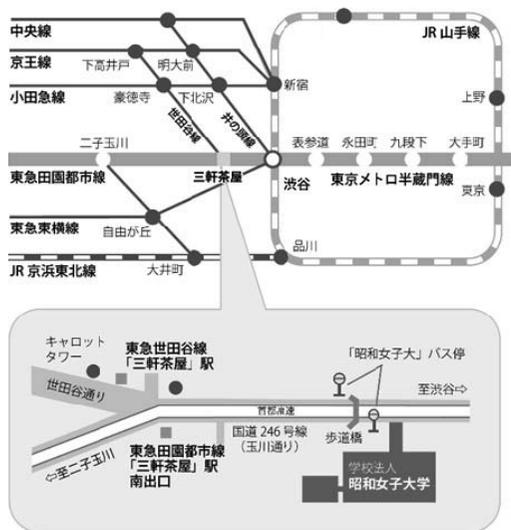
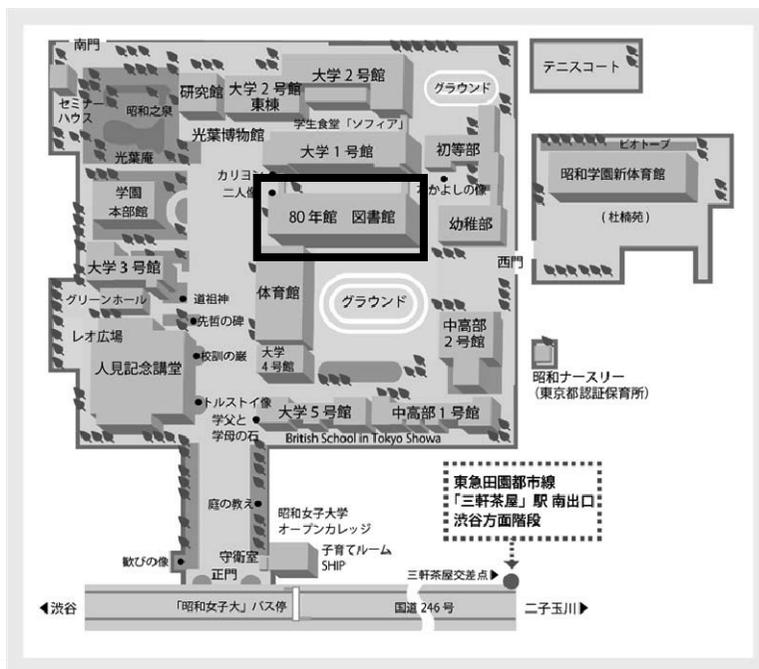
10:00	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;"> 課題研究Ⅰ （西棟コスモスホール） 「資質・能力」の育成をどう考えるか </td> <td style="text-align: center;"> 課題研究Ⅱ （西棟5L44） 現代社会における教科成立の根拠を問う </td> </tr> </table>	課題研究Ⅰ （西棟コスモスホール） 「資質・能力」の育成をどう考えるか	課題研究Ⅱ （西棟5L44） 現代社会における教科成立の根拠を問う
課題研究Ⅰ （西棟コスモスホール） 「資質・能力」の育成をどう考えるか	課題研究Ⅱ （西棟5L44） 現代社会における教科成立の根拠を問う		
12:00	昼食		
13:00	自由研究発表Ⅰ（80年館5階各教室）		
15:00	休憩		
15:15	公開シンポジウム（西棟コスモスホール） 「特別の教科 道徳」の設置で道徳教育や教育課程がどう変わるのか		
17:45	移動（徒歩）		
18:00	研究交流会（学園本部館 大会議室）		
20:00			

- ◆ 第2日 2015年7月5日（日）
 受付 9:30～14:00（80年館5階エレベーターホール）

10:00	自由研究発表Ⅱ（80年館5階各教室）
12:00	移動（徒歩）
12:20	総会（西棟コスモスホール）・昼食
13:30	課題研究Ⅲ（西棟コスモスホール） 現代日本の教育課程政策における政治・行政・経営をめぐる諸課題
15:30	

大会参加要領

1. **会場案内**：会場は昭和女子大学 80 年館です。正門からまっすぐ進んだ右手にございます。大学ホームページでもご確認頂けます。
 (<http://office.swu.ac.jp/campusmap/>)



<アクセス方法>

- ◆地下鉄：
 - 東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車
徒歩 7 分
- ◆バス：
 - JR 渋谷駅西口バスターミナル 34 番のりばより東急バスに乗車約 13 分。「昭和女子大」にて下車し徒歩 1 分。

2. 受付：

- ・大会第1日目（7月4日（土））の受付は9:15から10:30まで80年館西棟6階コスモスホール前フロアで行います（10:30から16:00までは80年館5階エレベーターホールに受付場所を移動）。
- ・大会第2日目（7月5日（日））は9:30から14:00まで80年館5階エレベーターホールで行います。

※日時によって受付場所が異なります。

※振り込みによる事前受付はありません。当日、参加費を申し受けます。

大会参加費	正会員	3,000円
	学生会員	2,000円
	臨時会員	3,500円

3. 研究交流会：

- ・学園本部館（大会議室）にて行います。参加費は当日、受付にてお支払願います。

研究交流会参加費	4,000円
----------	--------

4. 昼食：

- ・大会第1日目（7月4日（土））は、学生食堂「ソフィア」（大学1号館地下）と売店「ショッププレリユード」（人見記念講堂地下）をご利用いただけます。
- ・大会第2日目（7月5日（日））は、学生食堂も売店も開いております。大学近隣にコンビニやレストラン、カフェ等が多数ございますので、そちらをご利用ください。
- ・両日ともに学会参加者用にお弁当の受注・販売は行いませんので、ご了承ください。
- ・80年館1階に学生ホールがあり、両日利用して頂けます。自動販売機でパン等を購入できます。弁当等を持参されての昼食はこちらでお願いします。

5. 宿泊斡旋：

- ・大変申し訳ありませんが、宿泊の斡旋はいたしません。各会員ご自身で、手配をお願い致します。

自由研究発表要領

I 発表時間：

- 自由研究の発表時間は、原則として下記の通りです。

個人研究発表	発表 20 分	質疑討議 5 分	(計 25 分)
共同研究発表	発表 40 分	質疑討議 10 分	(計 50 分)

II 発表資料：

- 発表資料等は、発表者各自で配布分（50 部程度）をご用意の上、当日の発表開始 10 分前までに各会場の係員に提出して下さい。事前に送付することはお控え下さい。

III 発表用機材：

- 自由研究発表のお申込み時にご連絡を頂いた機材に限り、分科会会場に準備しておきます。機材を使用する予定の発表者は、各自で事前に作業確認を行ってください。なお、使用希望機材のうち、液晶プロジェクターにチェックされた場合、パソコンならびに接続ケーブル（特に Mac ユーザー）などは各自でご用意願います。

IV 発表中止：

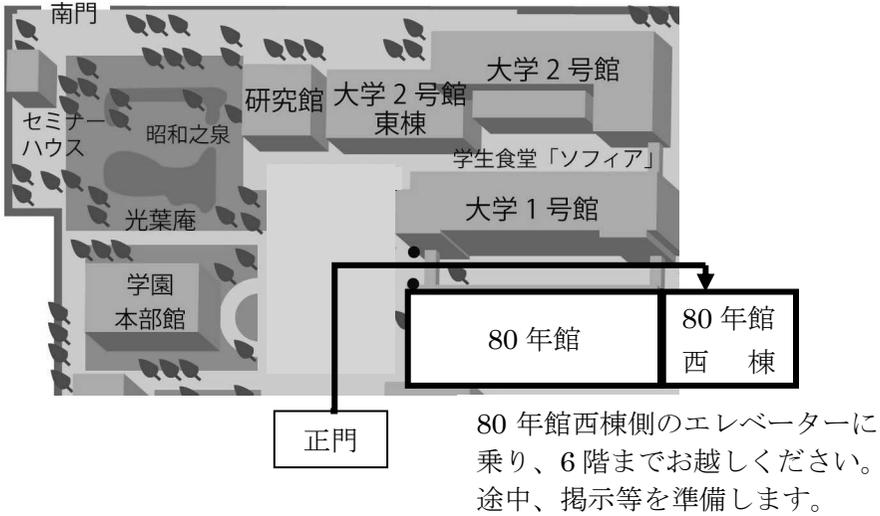
- 発表を取りやめる場合は、必ず事前に大会実行委員会までご連絡ください。なお、発表時間の繰り上げは行いません。

自由研究発表 I 及び II の分科会の発表題目の後ろに*と記しているのは、液晶プロジェクター、VHS ビデオデッキ、DVD プレイヤー、及び、Blu-ray プレイヤーのいずれかを使用することを示しています。

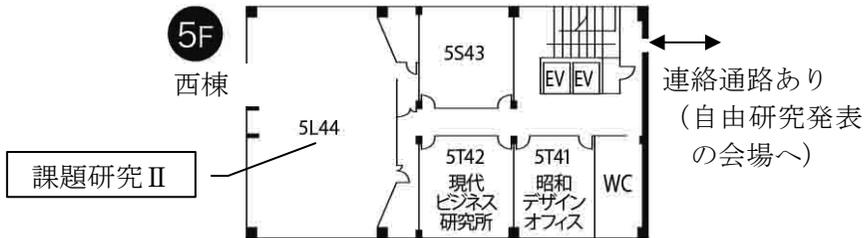
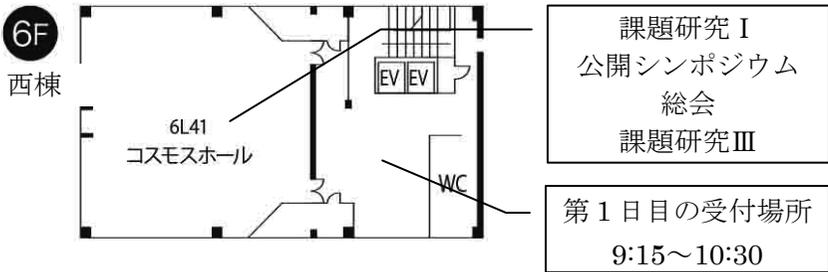
発表会場案内図（80年館）

<受付場所（第1日目 9:15~10:30）までの経路>

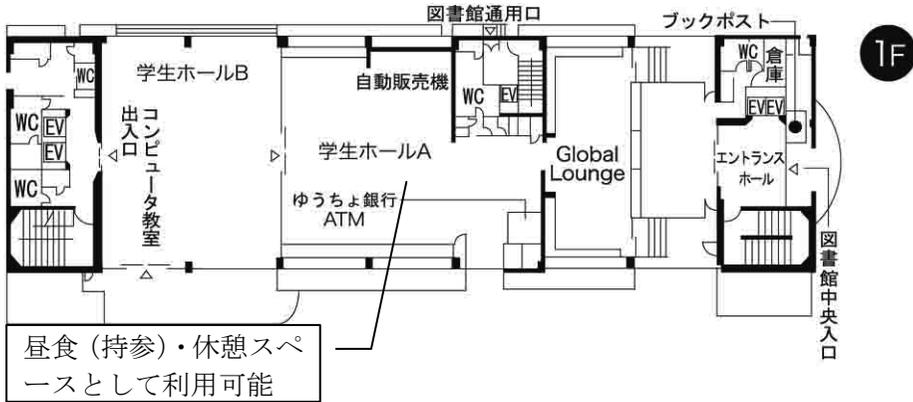
※第1日目 10:30以降、ならびに第2日目の受付場所は7頁を参照



<課題研究・公開シンポジウム・総会>：80年館西棟



<ラウンジ（食事・休憩スペース）> : 80年館 1階



<食堂・売店> ※いずれも館外から階段を下りてお入り頂けます。
第1日目のみの営業になりますのでご注意ください。



食堂（土曜日のみ）
大学1号館 B1F

大学1号館奥の階段を
地下へ降りてください。

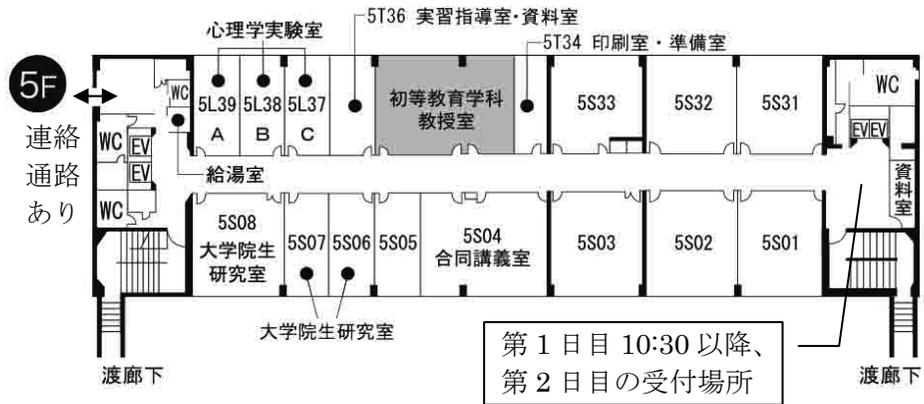


売店（土曜日のみ）
人見記念講堂 B1F



人見記念講堂B1 左右の階段からお入り下さい。

<自由研究発表> : 80年館5階



【分科会会場】

- 5 S 0 1 : 自由研究 I - 1、自由研究 II - 1
- 5 S 0 2 : 自由研究 I - 2、自由研究 II - 2
- 5 S 0 3 : 自由研究 I - 3、自由研究 II - 3
- 5 S 0 4 : 自由研究 I - 4、自由研究 II - 4
- 5 S 3 1 : 自由研究 I - 5、自由研究 II - 5
- 5 S 3 2 : 自由研究 I - 6、自由研究 II - 6
- 5 S 3 3 : 自由研究 I - 7、自由研究 II - 7

1 日目 (7 月 4 日) 10:00~12:00

課題研究 I 「資質・能力」の育成をどう考えるか

コスモスホール (80 年館西棟 6 階)

提案者：

- ・「21 世紀型能力」の整理を通じた学習論と学力論の関係再考
白水 始 (国立教育政策研究所)
- ・資質・能力ベースのカリキュラムの危険性と可能性
石井英真 (京都大学)
- ・国際バカロレアの取り組み
赤羽寿夫 (東京学芸大学附属国際中等教育学校)

司会：

村川雅弘 (鳴門教育大学)
西岡加名恵 (京都大学)

コーディネーター：

村川雅弘 (鳴門教育大学) 浅沼 茂 (東京学芸大学)
藤川 聡 (北海道教育大学) 西岡加名恵 (京都大学)

趣旨説明：

現在、次の学習指導要領改訂に向けた動きが本格化している。「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について(諮問)」(2014 年 11 月)では、①教育目標・内容、学習・指導方法、学習評価を一体として捉えるような教育課程をどう構想するか、②育成すべき資質・能力を踏まえて、教科・科目等についてはどのような見直しが必要か、③各学校におけるカリキュラム・マネジメントや学習・指導方法及び評価方法の改善を支援する方策として何が必要か、などが問われている。

「育成すべき資質・能力」がキーワードとして浮上した背景には、キー・コンピテンシーや 21 世紀型スキルなどに関する国際的な議論からの影響を指摘できる。急速にグローバル化・ICT 化が進む中、「ポスト近代社会」を生きる力を備えた人材や市民の育成が模索されていると言えるだろう。

しかし一方で、「資質・能力」を強調することについては、①経済的な利益の追求となってしまう、すべての学習者の権利としての教育の保障がおろそかになる、②「資質・能力」の育成は家庭での教育的環境に大きく依存すると考えられるため、社会的に不利な学習者がさらに不利になる、③「資質・能力」の評価までが視野に入ってきた場合、学校が息苦しい空間となる、④教科内容が十分に扱われなくなる、といった危険性も指摘されている。

そこで、本課題研究では、カリキュラム編成を行うにあたって、「資質・能力」の育成をどのように捉え、位置づけるべきかについて、今後の展望を探りたい。

1 日目 (7 月 4 日) 10:00~12:00

課題研究Ⅱ 現代社会における教科成立の根拠を問う

5 L 4 4 (80 年館西棟 5 階)

提案者：

- ・人間の世界への関わりのモードとしての学びから始まる教科学習とは
無藤 隆 (白梅学園大学)
- ・教科成立の基準性と政治性
一オーストラリアのナショナル・カリキュラムにおける市民科導入を
手がかりに一
竹川慎哉 (愛知教育大学)
- ・ドイツにおいて教科はどのように捉えられているか
的場正美 (東海学園大学)

司会：

澤田 稔 (上智大学)
子安 潤 (愛知教育大学)

コーディネーター

中野和光 (美作大学)
的場正美 (東海学園大学)

趣旨説明：

戦後日本において民主的人間を形成する目的をもって「社会科」が教科として誕生し、近年では「生活科」が小学校低学年に導入された。そして、今日、「道徳」が特別な教科として我が国の学校教育に導入されようとしている。このような状況において、改めて学校教育における教科が成立する根拠を学問的に問うことが求められている。

課題研究Ⅱは、学校教育において教科が成立する教育学的根拠を解明したい。

1日目(7月4日) 13:00~15:00

司会は五十音順

自由研究 I - 1

5 S O 1

司会 安藤輝次(関西大学)
石井英真(京都大学)

- 13:00 国際バカロレアが求める知識と認知領域の特質
—科目「歴史」に焦点を当てて— *
橋本直賢(早稲田大学大学院)
- 13:25 資質能力育成と SBCD
—社会像選択の観点 *
佃 繁(プール学院大学)
- 13:50 1990年代以降のカナダ・オンタリオ州における学力保障政策と
その背景 *
森本洋介(弘前大学)
- 14:15 ブルーム理論の日本における受容過程と発展
—梶田叡一と国立大学四附属中学校の実践を通して—
古川 治(甲南大学)
- 全体討議(14:40~15:00)

自由研究 I - 2

5 S O 2

司会 中野和光(美作大学)
西野真由美(国立教育政策研究所)

- 13:00 インドネシアの学校教育カリキュラムにみる国民形成の変容
—「地域」の位置づけの視点から— *
中矢礼美(広島大学)
- 13:25 グローバル化の中で進められるコンピテンシーに基づく教育と
道徳の教科化
磯田文雄(名古屋大学)
- 13:50 フランスにおける新訂道徳教育の内容構成・指導法、そしてその
理念
—2015年9月の導入を目前にして— *
石堂常世(早稲田大学(名)・郡山女子大学)
- 14:15 ハーバーマスと道徳教育カリキュラムの実践 *
浅沼 茂(東京学芸大学)
- 全体討議(14:40~15:00)

1 日目 (7 月 4 日) 13:00~15:00

司会は五十音順

自由研究 I - 3

5 S O 3

司会 安藤福光 (兵庫教育大学)
松下佳代 (京都大学)

- 13:00 T.J.ムーアの「クリティカルシンキング論」への注目
—これまでのクリティカルシンキング教育論争の克服の可能性—
小林祐也 (関西大学大学院)
- 13:25 「ねらいをめぐる議論 (aim talk)」を軸とした大学教員養成の編成
原理
—昨今の日米の教育改革や教師教育論の批判的検討を通して—*
渡部竜也 (東京学芸大学)
- 13:50 教職大学院のカリキュラム・指導方法の改善に関する調査研究
—米国における Ed.D と Action Research の事例から— *
倉本哲男 (愛知教育大学)
- 14:15 マイクロティーチングを用いた授業力向上カリキュラムの実践
—教職大学院における学部卒院生と現職院生との協同的な学び—*
○藤川 聡 (北海道教育大学)
水上丈実 (北海道教育大学)

全体討議 (14:40~15:00)

自由研究 I - 4

5 S O 4

司会 石田有記 (市川市教育委員会)
木原俊行 (大阪教育大学)

- 13:00 学びの連続性で一人の学習者を育てる教育課程の創造
—考え抜く生徒が授業を変える— *
八木健太郎 (香川大学教育学部附属高松中学校)
- 13:25 豊かな日常の創出をめざす学校教育研究
~単学級8クラス、普通の学校が取り組んだ3年間の研究のあゆみ~ *
原田三朗 (愛知県豊川市立一宮南部小学校)
- 13:50 カリキュラムマネジメント支援システムの機能に関する考察
-カリキュラムマネジメントの評価手法の比較検討(2)- *
○本間 学 (中村学園大学) ○田村知子 (岐阜大学)
○村川雅弘 (鳴門教育大学) 根津朋実 (筑波大学)

全体討議 (14:40~15:00)

1 日目 (7 月 4 日) 13:00~15:00

司会は五十音順

自由研究 I - 5

5 S 3 1

司会 豊田ひさき (中部大学)
富士原紀絵 (お茶の水女子大学)

- 13:00 岡崎師範学校附属小学校における音楽題材の生活単元開発
—山田信義の実践を中心に—
塚原健太 (東京学芸大学大学院)
- 13:25 生活綴方教育における野村芳兵衛の独自性
富澤美千子 (奈良女子大学大学院・日本学術振興会特別研究員)
- 13:50 東京市富士小学校におけるドクロリー教育法の受容
—1920年代の奈良靖規の実践を中心に—
橋本美保 (東京学芸大学)
- 14:15 創生期の女子の理学教育
～奈良女子高等師範学校を手掛かりに
氏原陽子 (釧路専門学校)

全体討議 (14:40~15:00)

自由研究 I - 6

5 S 3 2

司会 子安 潤 (愛知教育大学)
伏木久始 (信州大学)

- 13:00 戦後改革期における教育課程行政の確立過程
—文部省実験学校の研究成果の分析を通して— *
水原克敏 (早稲田大学)
- 13:25 4相の連続関係としてのカリキュラム概念
—コア・カリキュラムと三層論をめぐる元教師インタビューを
手がかりに *
金馬国晴 (横浜国立大学)
- 13:50 戦後初期における長野県版社会科カリキュラムの作成過程と内容
構成の特色
篠崎正典 (信州大学)

全体討議 (14:15~15:00)

1日目 (7月4日) 13:00~15:00

司会は五十音順

自由研究 I - 7

5 S 3 3

司会 近藤孝弘 (早稲田大学)
澤田 稔 (上智大学)

- 13:00 授業の文化的スクリプトの構造にもとづくペダゴジカル・コレク
トネスの考察
—国際比較授業分析を通して— *
- サルカール アラニ モハメッド レザ (名古屋大学)
○柴田好章 (名古屋大学)
- 13:50 スウェーデンの義務教育における「共生」のカリキュラム
～合意形成を重視したラーロプラン改訂システムとその変遷～*
- 戸野塚厚子 (宮城学院女子大学)
- 14:15 在日外国人教育方針・指針の課題と外国人児童生徒教育
—共生をめざす教育実践に向けたカリキュラムのあり方をめぐっ
て—

磯田三津子 (埼玉大学)

全体討議 (14:40~15:00)

2 日目 (7 月 5 日) 10:00~12:00

司会は五十音順

自由研究Ⅱ-1

5 S O 1

司会 白井智美 (大阪教育大学)
村川雅弘 (鳴門教育大学)

- 10:00 学校を基盤としたカリキュラム開発における管理的リーダーの
役割の多様性
ーカリキュラム・リーダーシップ論を分析枠組みとしてー *
- 島田 希 (高知大学)
○木原俊行 (大阪教育大学)
- 10:50 カリキュラムマネジメントへの子どもの参加の可能性 *
- 田村知子 (岐阜大学)
- 11:15 学校図書館による教育課程支援の要件
ーカリキュラムマネジメントの視点からー *
- 西巻悦子 (筑波大学大学院)
- 全体討議 (11:40~12:00)

自由研究Ⅱ-2

5 S O 2

司会 天笠 茂 (千葉大学)
吉田信也 (奈良女子大学)

- 10:00 現代オーストラリアの教育改革下でのグローバル教育実践の可能性
と課題
ーナショナル・カリキュラムとの関わりを中心にー *
- 木村 裕 (滋賀県立大学)
- 10:25 アジア比較に基づく基礎教育課程の「一貫制」に関する理論的・
実践的研究(VII)
ー生涯学習に向けた提案を中心にー *
- 田中統治 (放送大学)
- 10:50 過疎地小規模校における小中一貫教育をめぐる実践的課題
～長野県上水内郡信濃町立信濃小中学校の取り組みを通して～*
- 伏木久始 (信州大学)
- 11:15 数学の認識の深化とアイデンティティ形成
ー分数の授業やカリキュラムを題材としてー *
- 井上正允 (元 佐賀大学)
- 全体討議 (11:40~12:00)

2日目 (7月5日) 10:00~12:00

司会は五十音順

自由研究Ⅱ-3

5 S O 3

司会 遠藤貴広 (福井大学)
金馬国晴 (横浜国立大学)

- 10:00 分かち合い, 共に未来を創造する子どもの育成 (2) *
- 異学年合宿にみる「創造活動」の実際 - *
○山西達也 (香川大学教育学部附属高松小学校)
○山森光陽 (国立教育政策研究所)
○根津朋実 (筑波大学)
磯田文雄 (名古屋大学)
石井英真 (京都大学)
- 10:50 学校教育における安全教育の現状と課題 *
宮田美恵子 (お茶の水女子大学大学院)
- 11:15 福島第一原発事故からの「復興のカリキュラム」研究 *
土井妙子 (金沢大学)
- 全体討議 (11:40~12:00)

自由研究Ⅱ-4

5 S O 4

司会 西岡加名恵 (京都大学)
水原克敏 (早稲田大学)

- 10:00 学校の教育課程の改善を支える教育行政の「専門性」に関する
一考察
一教育課程特例校「塩浜学園」の取組を事例として一 *
石田有記 (市川市教育委員会)
- 10:25 教育課程内で実施する土曜授業の試み *
一千葉県野田市における実践一 *
下岡有希子 (文部科学省)
- 10:50 社会参画する資質・能力を育成するカリキュラム開発 *
一農業の6次産業化と四国遍路を題材にして一 *
小野智史 (香川大学教育学部附属高松中学校)
- 11:15 高等学校における教育課程の実施状況について *
一 新課程実施3年後の現場の状況報告 一 *
大西俊弘 (龍谷大学)
- 全体討議 (11:40~12:00)

2日目 (7月5日) 10:00~12:00

司会は五十音順

自由研究Ⅱ－5

5 S 3 1

司会 浅野信彦 (文教大学)
工藤文三 (大阪体育大学)

- 10:00 カリキュラムデザイナーとしての教師の実践的知識の形成過程に関する一考察 *
- 緩利真奈美 (昭和女子大学・研究員)
緩利 誠 (昭和女子大学)
- 10:25 公民科教師のライフストーリーにおける教科観の変容過程
—勤務校に応じた教師のゲートキーピングに着目して—
村井大介 (筑波大学大学院・日本学術振興会特別研究員)
- 10:50 社会系教科の教師は何を考えて何を教えているか
—高校教師のカリキュラム観— *
- 川口広美 (滋賀大学)
草原和博 (広島大学)

全体討議 (11:15~12:00)

自由研究Ⅱ－6

5 S 3 2

司会 久野弘幸 (名古屋大学)
森 久佳 (大阪市立大学)

- 10:00 セオドア・サイザーの教育実践論
—『ホラスの妥協』に見られる生徒理解・教師論を中心に— *
- 澤田 稔 (上智大学)
- 10:25 1920年代におけるウィネトカ・システムのカリキュラム開発
—集団的創造的活動の実践に果たしたアドヴァイザーの役割—
宮野 尚 (東京学芸大学大学院)
- 10:50 自律学習者を育てる「個別化学習」の環境構想と実践
～いいづな学園グリーン・ヒルズ小中学校の実践事例～ *
- 市川洋子 (盛岡大学)
○上杉賢士 (いいづな学園グリーン・ヒルズ小中学校)

全体討議 (11:40~12:00)

*印は液晶プロジェクター等を使用

2日目 (7月5日) 10:00~12:00

司会は五十音順

自由研究Ⅱ-7

5 S 3 3

司会 橋川喜美代 (兵庫教育大学)
増田修治 (白梅学園大学)

- 10:00 保育のカリキュラムにおける自我の脱自己中心化過程
-シカゴ実験学校におけるある教室の事例- *
- 10:25 “Starting StrongⅢ” が示唆する幼児教育カリキュラムにおける
「学びの領域」の検討
-新しい能力観及び「幼稚園教育要領」との比較を通して- *
- 10:50 公立小学校低学年における英語科導入についての研究
-岐阜市における事例を通して-
- 齋藤義雄 (東海学院大学)
- 全体討議 (11:15~12:00)

◆総会 12:20~13:30

コスモスホール (80年館西棟6階)

2 日目 (7 月 5 日) 13:30~15:30

課題研究Ⅲ	コスモスホール (80 年館西棟 6 階)
現代日本の教育課程政策における政治・行政・経営をめぐる諸課題 －教育課程基準に関する中央教育審議会の審議過程を中心として－	

提案者：

合田 哲雄 (文部科学省 初等中等教育局教育課程課長)
天笠 茂 (千葉大学)
中野 和光 (美作大学)
嶺井 正也 (専修大学教授)

指定討論者：

安彦 忠彦 (神奈川大学特別招聘教授)

司会・コーディネーター：

小泉 祥一 (白鷗大学) 石田 有記 (市川市教育委員会)

趣旨説明：

第 25 回大会 (2014 年) の「合同課題研究 I・II」では、政権交代後の教育再生実行会議による矢継ぎ早の教育改革の方針の提示がカリキュラムをめぐる行政や経営に大きな影響を与えている状況に鑑み、近年の教育課程政策における政治・行政・経営上の課題を明らかにすることを目的として 4 名の登壇者の提案をもとに議論が展開された。

その結果、提出された課題は、教育課程に関する内容と手続き過程の 2 つの側面から整理される。

1. 内容面としては、学校において育成すべき資質・能力の明確化と教育課程の構造化、
2. 手続き過程面としては、①教育内容決定過程における政治的中立性の確保、②審議過程への教師の代表、有識者、関係団体、国民等の参加、③文部科学省内における行政管理過程の分析

これらの課題は、教育課程政策における政治と行政と経営の関係性のあり方を具体的に問う課題である。

また昨年 11 月 20 日に、文部科学大臣より中央教育審議会に対し、次期学習指導要領改訂に向けた審議要請がなされた。その諮問事項には、「新しい時代を生きる上で必要な資質・能力を確実に育んでいくこと」や「学ぶことと社会とのつながりをより意識した教育」が強調されたり、「指導の方法」にまで踏み込んだりしているところがあり、これまでの教育課程の枠組みやあり方に大きく影響することが懸念される。

このようなことから、本課題研究においては、昨年度の課題研究を継承し、「現代日本の教育課程政策における政治・行政・経営をめぐる諸課題－教育課程基準に関する中央教育審議会の審議過程を中心として－」をテーマとして、中央教育審議会において学習指導要領の改訂に向けた検討に関わる研究者や行政官を交えた提案、議論を通じてより具体的に深めることとしたい。

《最新の成果・知見が盛り込まれた待望のシリーズ!》

教科教育学シリーズ [全10巻]

橋本美保・田中智志◆監修 A5判 各巻定価:本体 2,200円+税 *印=既刊

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 国語科教育 | 千田洋幸・中村和弘◆編著 | 6. 体育科教育 | 松田恵示・鈴木秀人◆編著 |
| *2. 社会科教育 | 大澤克美◆編著 | *7. 家庭科教育 | 大竹美登利◆編著 |
| 3. 算数・数学科教育 | 藤井齐亮◆編著 | *8. 図工・美術科教育 | 増田金吾◆編著 |
| 4. 理科教育 | 三石初雄◆編著 | 9. 英語科教育 | 馬場哲生◆編著 |
| *5. 音楽科教育 | 加藤富美子◆編著 | *10. 技術科教育 | 坂口謙一◆編著 |



《一流執筆陣による新カリキュラムに対応したシリーズ!》

新・教職課程シリーズ [全10巻]

田中智志・橋本美保◆監修 A5判 各巻定価:本体 2,200円+税

- | | | | |
|----------|--------------|-----------|---------|
| 教職概論 | 高橋 勝◆編著 | 道徳教育論 | 松下良平◆編著 |
| 教育の理念・歴史 | 田中智志・橋本美保◆編著 | 特別活動論 | 犬塚文雄◆編著 |
| 教育の経営・制度 | 浜田博文◆編著 | 教育方法論 | 広石英記◆編著 |
| 教育心理学 | 遠藤 司◆編著 | 生徒指導・進路指導 | 林 尚示◆編著 |
| 教育課程論 | 山内紀幸◆編著 | 教育相談 | 羽田統一◆編著 |

良質な専門図書出版

教育／保育／政治

一藝社

〒160-0014 東京都新宿区内藤町 1-6 TEL: 03-5312-8890 FAX: 03-5312-8895

e-mail: info@ichigeisha.co.jp

URL: http://www.ichigeisha.co.jp

国際的にみた外国語教員の養成

編集代表 大谷泰照
A5判・上製・三九二頁・三六〇〇円
新たな時代の外国語教員の養成へ向け、従来の「日本型」養成の在り方を鋭く批判。

一貫連携英語教育をどう構築するか

鳥飼玖美子編著
A5判・並製・一七六頁・一八〇〇円
「道具」としての英語観を超えて
英語「道具」観の限界を破る、小・中・高・大一貫英語教育の「三つの柱」が培う豊かさ。

英語の一貫教育へ向けて

鳥飼玖美子・寺崎昌男監修
A5判・並製・三三六頁・二八〇〇円

いま求められている新たな学習のためのカリキュラムの構築

社会形成力育成カリキュラムの研究

西村公孝著
A5判・上製・五二〇頁・六五〇〇円
「社会科・公民科」における小中高一貫の政治学習
民主主義社会の明日へ向け、主権者としての力量形成のため新たな政治教育を。

ストーリー中心型カリキュラムの理論と実践

オンライン大学院の挑戦とその舞台裏
根本淳子・鈴木克明編著
A5判・並製・二五六頁・三四〇〇円
現実を反映したストーリーに基づく新たな実践型カリキュラムへの絶好の手引書。

アメリカにおける多文化的歴史カリキュラム

桐谷正信著
A5判・上製・二八八頁・三六〇〇円

メディア・リテラシー教育における「批判的」な思考力の育成

森本洋介著
A5判・上製・三三六頁・四八〇〇円

ハーバード・プロジェクト・ゼロの芸術認知理論とその実践

池内慈朗著
A5判・上製・五〇四頁・六五〇〇円
「内なる知性とクリエイティビティを育むハーワード・ガードナーの教育実践」

大学のカリキュラムマネジメント

中留武昭著
A5判・上製・二九六頁・三三〇〇円
「理論と実際」

アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換

溝上慎一著
A5判・並製・二〇八頁・二四〇〇円
三刷出来！
生徒自身が書き、話し、発表する「アクティブラーニング型授業」への実践的体系書。

「主体的学び」につなげる評価と学習方法

カナダで実践される「CEモテル」
S.F.ヤング/R.J.ウィルソン著
土持ゲリー法一監訳 小野恵子訳
A5判・並製・二二八頁・一〇〇〇円
再版出来！
従来の受身一方の学びを、自らが主体的に発展させる「深い学び」へと導く理論と方法。

主体的学び 創刊号〜第3号

主体的学び研究所編
各A5判・並製・創刊号一八〇〇円 2・3号一六〇〇円

授業・学習へのポートフォリオの活用

ティーチング・ポートフォリオ
土持ゲリー法著
A5判・並製・二〇八頁・二〇〇〇円
「授業改善の秘訣」

ラーニング・ポートフォリオ
土持ゲリー法著
A5判・並製・二七二頁・二五〇〇円
「学習改善の秘訣」

ポートフォリオが日本の大学を変える
ティーチング/ラーニング/アカデミックポートフォリオの活用
土持ゲリー法著
A5判・並製・二〇八頁・二〇〇〇円

教育制度・方法等への批判的考察から改革へ

学級規模と指導方法の社会学
山崎博敏編著
A5判・並製・一九二頁・三二〇〇円
「実態と教育効果」

戦後日本の教育構造と力学
河野眞博著
A5判・上製・二七二頁・三四〇〇円
「教育トリアングル神話の悲慘」

原稿募集 新たなカリキュラム構築へ向けた理論と実践の力作を募集します

今日わが国のカリキュラムの態様は、進展するグローバル化の中、小学校から大学まで、現実との不適合を来たしています。今ほど新たなカリキュラムの体系的開発・構築が求められる時はありません。ふるって力作をお寄せ下さい。

東信堂 下田・向井(ご連絡は下記住所)電話・メール番号等参照

教育課程編成論 [改訂版]
安彦忠彦
2006年発行 ¥2,100+税

カリキュラム編成論
田中博之
2013年発行 ¥2,800+税

日本の教育改革
小川正人・岩永雅也
2015年発行 ¥2,700+税

乳幼児の保育・教育 [新訂]
岡崎友典・梅沢実
2015年発行 ¥2,300+税

道德教育の方法
堺正之
2015年発行 ¥2,300+税

教育学入門 - 教育を科学するとは -
岡崎友典・永井聖二
2015年発行 ¥2,600+税

教育の社会学
近藤博之・岩井八郎
2015年発行 ¥2,700+税

現代日本の教師
由布佐和子
2015年発行 ¥2,700+税

幼児教育の指導法
師岡章
2015年発行 ¥2,700+税

心理・教育統計法特論 [新訂]
小野寺孝義
2015年発行 ¥2,800+税

道德性形成・徳育論
押谷由夫
2011年発行 ¥3,000+税

授業研究と学習過程
秋田喜代美・藤江康彦
2010年発行 ¥2,700+税

海外の教育改革
坂野慎二・藤田晃之
2015年発行 ¥3,000+税

人間発達論特論
住田正樹・田中理絵
2015年発行 ¥3,200+税

教育心理学概論 [新訂]
三宅芳雄・三宅なほみ
2014年発行 ¥2,100+税

地域社会の教育的再編
岡崎友典・夏秋英房
2012年発行 ¥2,600+税

学校と法
坂田仰
2012年発行 ¥2,200+税

家庭教育論
住田正樹
2012年発行 ¥2,400+税

教育社会学
天野郁夫・藤田英典・苅谷剛彦
1998年発行 ¥2,200+税

言葉と教育
福沢周亮
1995年発行 ¥1,699+税

●ご希望の方に「図書目録」をお送りします。詳しくは www.ua-book.or.jp



教育方法学研究会ハンドブック

● 日本教育方法学会編

定価6480円

● 学生と教師のための

現代教職論とアカデミックフリーダム

● 白井嘉一編著

定価2484円

教育課程・方法論

―コンピュータを育てる授業デザイン

● 松尾知明著

定価2484円

教育行政学〔改訂新版〕

● 勝野正章・藤本典裕編

定価1944円

教師教育テキストシリーズ

教育課程

● 山崎準二編

定価1944円

教育の法と制度

● 浪本勝年編

定価2160円



現代カリキュラム研究〔第二版〕

―学校におけるカリキュラム開発の課題と方法

● 山口満編著

定価3240円

● 子どもの生活概念の再構築を促す

カリキュラム開発論―技術教育研究

● 大谷良光著

定価2700円

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-6-1
http://www.gakubunsha.com

学文社

Tel 03-3715-1501(代) Fax 03-3715-2012
E-mail: cigyo@gakubunsha.com

教育学関係学術図書のご案内

価格は税別です。

教育実践学としての社会科学授業研究の探求

梅津正美・原田智仁編著

三八〇〇円

栄養教諭養成におけるカリキュラム開発研究

川越有見子著

一三〇〇〇円

フランスの学校教育におけるキャリア教育と展開

京免 徹雄著

一〇〇〇〇円

質の経験としてのデュニー芸術的経験論と教育

西園 芳信著

五五〇〇円

ドイツの理科教育―その伝統と革新―

宮野純次・藤井浩樹共著

二六〇〇円

アメリカ社会科学における価値学習の展開と構造

渡部 竜也著

九五〇〇円

メデア社会に焦点化した小学校社会科学カリキュラム開発研究

松岡 靖著

九〇〇〇円

社会系教科における評価のためのツール作成の論理

井上 奈穂著

六五〇〇円

ドイツの外交・安全保障政策の教育

寺田 佳孝著

七〇〇〇円

現代アメリカ立憲主義公民学習論研究

中原 朋生著

九五〇〇円

昭和戦前期初等歴史教育実践史研究

福田 喜彦著

一〇〇〇〇円

現代ドイツ中等歴史学習論改革に関する研究

宇都宮明子著

八〇〇〇円

近代日本におけるプロジェクト・メソッドの受容

遠座 知恵著

九〇〇〇円

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

風間書房

(URL) http://www.kazamashobo.co.jp
メールアドレス pub@kazamashobo.co.jp

モラルの心理学

—理論・研究・道徳教育の実践— 有光典記・藤澤文編著 A5・288頁・本体2500円＋税 道徳の教科化の流れのなか、幼小期から成人までの発達段階に応じた働きかけや、発達症等の扱われることが少なかった対象への実践も紹介。教育中心の従来研究だけではなく、神経科学や利他的行動に注目した進化心理学等の最新知見まで、幅広く理論と実践を論じる。

21世紀型スキル

—学びと評価の新たなかたち— P. グリフィン・B. マクゴー・E. ケア編 三宅なほみ監訳 益川弘如・望月俊男編訳 A5・288頁・本体2700円＋税 クリテイカルシンキング、問題解決能力、コミュニケーション能力、コラボレーション能力、自主的に学習する力など4カテゴリー、10のスキルについて詳説。

北大路書房

〒603-8303

京都市北区紫野十二坊町12-8

☎075-431-0361 FAX 075-431-9393

http://www.kitaohji.com

振替 01050-4-2083

21世紀の学びを創る

—学習開発学の展開— 森 敏昭監修 藤江康彦・白川佳子・清水益治編集 A5・272頁・本体3200円＋税 学習科学のアイデアを基盤として、「学習開発」という考え方を軸に、より深く教育実践に踏み込む。21世紀型能力の育成など近年の動向を受け、学習研究や学習環境デザインを提起。「今—ここ」の21世紀に見合った教育実践のあり方を探究する。

教師の学びを科学する

—データから見える若手の育成と熟達のモデル— 中原 淳監修・脇本健弘・町支大祐著 A5・248頁・本体2700円＋税 ベテランの一斉退職と若手の大量採用により、経験の浅い教員の割合が増加。この問題に取り組み横浜市は、初任者から経験10年次を対象に大規模調査を実施。成長を促す経験や関わりを分析し、若手育成と熟達の仕組みを探る。

教師ほど素敵な仕事はない！

阪根健二著 本体1600円＋税

初めての教育論文

野田敏孝著 本体1500円＋税

指導教員のための初任者研修ガイドブック

野田敏孝著 本体1800円＋税

授業設計マニュアル

稲垣 忠・鈴木克明編著 本体2200円＋税

リニューアル 総合的な学習の時間

田村 学・原田信之編著 本体2000円＋税

理科大好き！の子どもを育てる

無藤 隆編著 本体2000円＋税

いじめや不登校から生徒を救え!! 実践「ロールレタリング」

岡本泰弘著 本体1600円＋税

迷子の時代を生き抜くために

山下耕平著 本体1600円＋税

保育における感情労働

諏訪きぬ監修/戸田有一・中坪典典他編著 本体2200円＋税

第44回 教育展望セミナー

■大会主題：グローバル化社会の学校教育Ⅱ
～これからの社会に求められる資質・能力～

■日程：平成27年8月3日(月)、4日(火)

3日(月) 全体会

教育講演 天野 浩 (2014年ノーベル物理学賞受賞、
名古屋大学大学院工学研究科教授)

パネルディスカッション 「21世紀を生き抜く資質・能力と教育」

4日(火) 分科会

経営部会 ・活用力・探究力の育成を重視する教育課程の編成・実施
・インクルーシブ教育を推進する教育課程の編成・実施
小学校部会 ・ICT活用による新しいタイプの授業づくり
・質の高い学力と授業改善
中学校部会 ・ICT活用による授業改善
・学力を高める授業づくり

■会場：アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車、徒歩3分)

■参加費

2日間：14,400円、1日のみ：9,300円 (含資料代)

■お申し込み

ご参加には事前のお申し込みが必要です。ご希望の方は当研究所まで、開催案内をご請求ください。

月刊「教育展望」

毎月1日発行
A5判、448円＋税

2015年 特集

6月号 子どもの命と心の危機管理

5月号 子どもの教育環境の変貌と課題

4月号 これから求められる資質・能力と授業づくり

3月号 新年度教育課程の編成

「教育展望」臨時増刊

セミナー研究討議資料
A5判、2,381円＋税

No.46 (第43回教育展望セミナー) 2014年7月発行、124ページ
グローバル化社会の学校教育

No.45 (第42回教育展望セミナー) 2013年7月発行、124ページ
学校をどう変えるべきか

研究紀要

第95号 小・中学校におけるアクティブ・ラーニングの実態と今後の課題
(予定) 2015年6月発行、B5判、108ページ、1,019円＋税

第94号 小・中学校の教育課程実施状況の実態と今後の課題
2014年6月発行、B5判、108ページ、1,019円＋税

第93号 こどものリーダーシップ教育の実態と指導上の課題
2013年7月発行、B5判、96ページ、952円＋税

第92号 防災教育の現状と今後の取り組み
2012年5月発行、B5判、96ページ、952円＋税

一般財団法人 教育調査研究所

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10

TEL：03-3238-6974 FAX：03-3238-6975

E-mail：chouken@estate.ocn.ne.jp

論理的思考力・表現力育成のための カリキュラム開発

—教科間連携、幼・少・中連携を視野に入れて— **最新刊**

熊本大学教育学部・四附属学校園【編】 教科間連携と幼小中連携を視野に入れた論理的思考力・表現力育成のためのカリキュラム開発を目的とした5年間の連携事業成果。2,800円

実践的指導力を育む大学の教職課程

渡邊洋子・池内耕作・大内善一 茨城キリスト教大と常磐大初等教育コースの教職課程が取り組んできた、実践的指導力を育むカリキュラムの方法論と実際。2,100円 **最新刊**

明日の保育・教育にいかす 子ども文化 **最新刊**

田中卓也・藤井伊津子・橋爪けい子・小島千恵子【編】 子ども文化の歴史と理論、具体的な実践方法。紙芝居、お話、人形劇、パネルシアターなどの活用方法やポイント等、保育実習などでも活用可能。1,800円

特別支援教育と国語教育をつなぐ

ことばの授業づくりハンドブック

難波博孝・原田大介【編】 [浜本純逸監修] 特別支援学級・学校および通常学級における子どもたちのことばの力を伸ばすための授業づくりの実践と理論。2,100円

おかげさまで40周年

溪水社

広島市中区小町1-4(〒730-0041) TEL(082)246-7909/FAX(082)246-7876

e-mail:info@keisui.co.jp ※表示価格税別 【目録進呈】

書籍の詳しい情報はホームページで <http://www.keisui.co.jp>

Lesson Study in Japan

日本教育方法学会 [中野和光・白井嘉一・佐藤学 他著] 英文。日本教育方法学会所属の38人の研究者による授業研究論集。Part1 History of Lesson Study and Teacher Education / Part2 Methods and Styles of Lesson Study 6,800円

授業研究と授業の創造

的場正美・柴田好章【編】 授業研究を持続させる基礎となる授業分析の原理と性格、豊かな授業の創造の実際と教師の成長、歴史的にみた授業研究を論じる。2,800円

やさしい道徳授業のつくり方

【心をひらく道徳授業実践講座1】 鈴木由美子・宮里智恵【編】 1,800円

子どもが変わる道徳授業 小中学校タイプ別授業事例集
【心をひらく道徳授業実践講座2】 鈴木由美子・宮里智恵・森川敦子【編】 2,100円

道徳教育実践力を育てる校内研修

朝倉淳・鈴木由美子・宮里智恵/竹原市立竹原小学校【編】 1,420円

現代フランスの前期中等物理・化学教育改革に関する研究 三好美織(2013年学術振興会助成) 5,800円

イギリス初等教育における国語科教育改革の研究 松山雅子【著】 7,800円

ミャンマーの社会科 小島文英【著】 2,800円

祝 日本カリキュラム学会第26回大会

文部科学省作成 **私たちの道徳**



私たちの道徳
小学校5・6年用
定価：720円(667円+税)
著作権所有：文部科学省
発行：廣濟堂あかつき



私たちの道徳
中学校用
定価：880円(815円+税)
著作権所有：文部科学省
発行：廣濟堂あかつき

改訂新版 **中学生の道徳**



監修 横山 利弘
七條 正典

動画、好評配信中!

あかつき道徳チャンネル 検索

監修 横山利弘が語る
道徳授業改善のポイント
&資料解説

廣濟堂あかつきWEBサイト

にアクセス!

<http://www.kosaidoakatsuki.jp/>

市販本、好評発売中!

廣濟堂あかつき

〒176-0021 東京都練馬区貫井4-1-11
編集部 ☎03-3825-9266 営業部 ☎03-3577-8966

<http://www.kosaidoakatsuki.jp/>

あかつき

「確かな学力」の確認と評価に

「基礎・基本の定着」の確認と評価に

教研式 標準学力検査

NRT

集団基準準拠検査 Norm Referenced Test

小学校用・中学校用
新学習指導要領準拠版 全国標準

著者 筑波大学名誉教授 辰野千壽
文教大学学園長 石田恒好
法政大学教授 服部 環

教研式 標準学力検査

CRT

目標基準準拠検査 Criterion Referenced Test

小学校用・中学校用
新学習指導要領準拠版

著者 応用教育研究所理事長
筑波大学名誉教授 辰野千壽
大阪教育大学名誉教授 北尾倫彦

明日からの授業に生きる—

指導と評価

「指導と評価」は、日本教育評価研究会（会長 辰野千壽）の機関誌です。昭和30年4月に創刊号発刊以来、長年にわたって、教育評価のわが国唯一の月刊専門誌として刊行されてきました。

「指導と評価」を講読ご希望の方は、日本教育評価研究会に入会の申込みをしてください。会員の方に「指導と評価」を毎月送付いたします。

B5判/ 64頁/ 前月15日発行 年間会費 5,400円（送料込）

〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15
<http://www.toshobunka.co.jp/>

図書文化

TEL03-3943-2511 FAX03-3943-2519

平成27年度版 平成28年度版
小学校 中学校

デジタル教科書

116
日文



共通のデザインと操作性
学びが深まる

<小学校 [指導者用]>

発売中

小学書写

一年～六年

小学社会

5年、6年

小学算数

1年～6年

図画工作

1・2上～5・6下

<中学校 [指導者用]>

平成28年
3月
発売予定

中学社会 (地理・歴史・公民)

中学数学 | 美術

◆学習者用デジタル教科書も発売中 (小学書写、小学社会、小学算数) ※中学校は中学社会、中学数学を開発予定

商品の詳細や価格、仕様などは、日文Webサイトへ！ 検索

未来をになう子どもたちへ

日本文教出版

<http://www.nichibun-g.co.jp/>

日本文教出版株式会社 お問い合わせは大阪本社業務部までお願い致します。

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5 TEL:06-6692-1261

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16 TEL:03-3389-4611

〔編集復刻版〕

戦後改革期文部省実験学校

資料集成

全9巻

本資料集成には、一九五一（昭和二六）年以前の文部省実験学校の報告書を中心に、関係する実践記録と文部省による調査資料・学習指導要領編修会議・教育課程審議会記録等を含め、戦後改革期における文部省の動向が分かる資料三五点を収録。
カリキュラム史、教育実践史研究に必須の資料である。

■体裁ⅡA4判・上製・総約3900頁

■編・解題Ⅱ水原克敏

■全3回配本（2015年6月～2016年5月）
各回配本揃定価Ⅱ各75,000円＋税

〔編集復刻版〕

戦後新教育・「実力の検討」

実践資料集

全4巻

社会科学の創設・推進者の一人であった石山脩平をはじめ多数の研究者が関わり、全国から注目を集めた神奈川県足柄上郡福沢小学校の「福沢プラン」に関する資料を収集復刻。

■体裁ⅡB5判・上製・総2836頁

■解説Ⅱ須田将司

■推薦Ⅱ影山清四郎・梶山雅史

揃定価Ⅱ98,000円＋税

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-2-12
TEL03-3812-4433 FAX03-3812-4464
<http://www.fujishuppan.co.jp>

表示価格は税別
内容見本・目録送付のご要望も
お待ちしております。

現実に向き合い、対処するために
知識や情報をどう生かせばよいか
そんなテキストに取り組んでいます

保育出版社

www.hoiku-pub.jp

〒557-0055 大阪市西成区千本南 1-18-24 TEL 06-6651-5012 FAX 06-6652-2928 info@hoiku-pub.jp
見本本をご入り用の場合は、出版社までご連絡ください。

自ら学ぶ
道徳教育

保育のこれからを考える
保育・教育課程論

編著 押谷由夫 体裁 B5判・186頁 定価 本体2,381円＋税

編著 大橋喜美子 体裁 B5判・178頁 定価 本体2,381円＋税

光村図書の道徳副読本

きみがいちばんひかるとき

「道徳の時間」は、
自分の心を見つめながら考える時間

自分自身の心の成長を実感してもらえるように、
各学年に「心の木」を掲げました。

教科化を見据えて

情報モラル・いじめ問題・環境問題・共生等、子どもたちを取り巻く現代的な課題を、コラムと資料の組み合わせで、総合単元的に深めていくことができます。

[教師用指導書]

小学校：本体 2,500円 + 税

中学校：本体 2,500円 + 税

小学校

中学校



定価：本体 514円 + 税



定価：本体 528円 + 税

光村図書出版株式会社

〒141-8675 東京都品川区上大崎 2-19-9

Tel 03-3493-2111 (代表) / Fax 03-3493-2177

www.mitsumura-tosho.co.jp



有斐閣

出版案内

東京 神田 神保町2 TEL: 03-3265-6811
http://www.yuhikaku.co.jp/

(価格に税込)

◎ 図書目録送呈 ◎

問いからはじめる教育学

勝野正章・庄井良信 著

有斐閣ストウディア 一九四四円

教育の未来について、あなたたちの希望をみつけていくことから始めてみよう。初学者の学びをサポートするツール(QUESTIONやnoteなど)が豊富に盛り込まれ、考える愉しみを味わいながら理解が深まる新しいタイプの入門書です(教職課程教員免許講習対応)。



2015年2月新刊

新しい時代の教職入門

秋田喜代美・佐藤学 編著

有斐閣アルマ 予備 一九四四円

改訂版

2015年8月新刊

新しい教育評価入門

西岡加名恵・石井英真・田中耕治 編 有斐閣コンパクト 二六〇円

2015年4月新刊

教育学をつかむ

木村元・小玉重夫・船橋一男 著

テキストブックス(つかむ) 二二六八円

やさしい教育原理

田嶋一・中野新之祐・福田須美子・狩野浩二 著

有斐閣アルマ 二〇五二円

新しい時代の生活指導

山本敏郎・藤井啓之・高橋英児・福田敦志 著

有斐閣アルマ 一九四四円

新しい時代の教育方法

田中耕治・鶴田清司・橋本美保・藤村宣之 著

有斐閣アルマ 一九四四円

新しい時代の教育課程

田中耕治・水原克敏・三石初雄・西岡加名恵 著

有斐閣アルマ 二〇五二円

教育思想史

今井康雄 編 有斐閣アルマ

二二七六円

はじめての特別支援教育

柘植雅義・渡部匡隆・二宮信一・納富恵子 編

有斐閣アルマ 二二六〇円

教育格差の社会学

耳塚寛明 編 有斐閣アルマ

二〇五二円

教育社会学の中心的なテーマ「教育の不平等」を切り口に、教育と社会のあり方を実践的に考える。